

令和6年度 学校評価アンケート集計結果

流山市立市野谷小学校

1 はじめに

日頃より本校教育活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。また、この度、学校評価アンケートへのご回答にご協力くださったことに心より感謝申し上げます。

本校は、市内18番目の小学校として今年度開校しました。開校初年度ということもあり、児童や保護者様には戸惑いがあったことと思いますが、皆様のご支援を受けながら、「オール市野谷」を旗印に、学校づくりに努めてまいりました。開校式典や航空写真撮影の実施、官民連携教育の推進やスポーツフェスティバルの実施など特色ある教育活動を展開してきましたが、教育活動の更なる充実が図れることは承知しております。皆様からいただいたご意見に真摯に耳を傾け、今後も「みらいを切り拓く力の育成」に努めてまいります。今後にご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2 学校教育目標の具現化に向けた取り組み

【円グラフの見方】

「1」→回答時「★4つ＝そう思う」をお選びいただいた人数の割合

「2」→回答時「★3つ＝おおむねそう思う」をお選びいただいた人数の割合

「3」→回答時「★2つ＝あまりそう思わない」をお選びいただいた人数の割合

「4」→回答時「★1つ＝そう思わない」をお選びいただいた人数の割合

※「1」と「2」の合計が、肯定的評価となります。

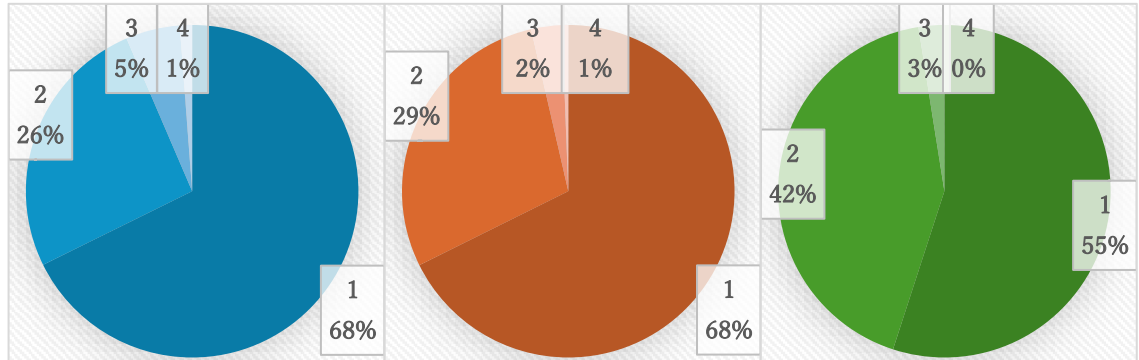


【質問1】

○**児童**:がっこうはたのしいですか。

○**保護者**:子ども達は、楽しく学校に通っている。

○**教職員**:子ども達は、楽しく学校に通っている。



【肯定的評価】 **児童**:94%

保護者:97%

教職員:97%

【考察】

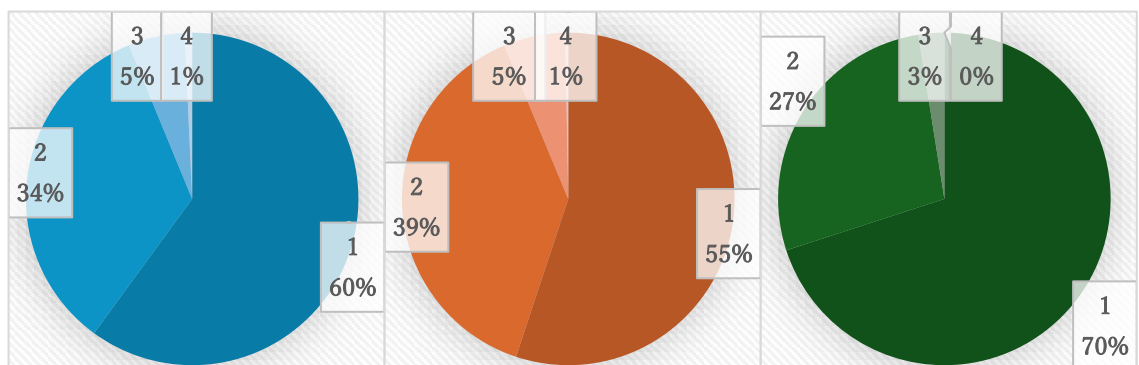
全体的に高い評価を得ました。本校では、ランチホールを活用し異学年でのなかよし給食を実施するなど、学校全体での関わり合いを大切にしています。学校は楽しい空間であるべきです。今後も「みらいを切り拓く力の育成」という学校教育目標の達成のため、学校に関わる皆様のご協力を得ながら、子どもたちにとって楽しい教育活動を展開してまいります。

【質問2】

○**児童**:るーるをまもり、げんきにがっこうにかよっている。

○**保護者**:学校は、活力の中にも規律があり、一人ひとりが笑顔輝く学校づくりに努めている。

○**教職員**:活力の中にも規律があり、一人ひとりが笑顔輝く学校づくりに努めている。



【肯定的評価】 **児童**:94%

保護者:94%

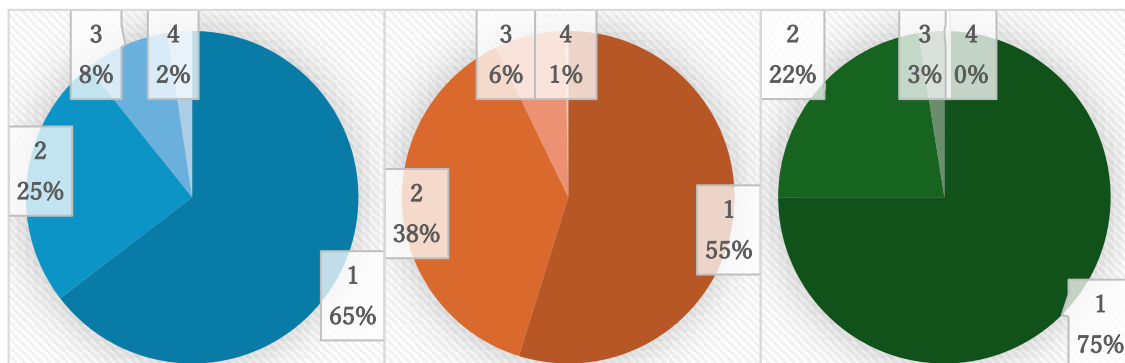
教職員:97%

【考察】

全体的に高い評価を得ました。本校オリジナル行事として全校レクを実施したりしていますが、そういった成果の表れと考えます。「活力の中にも規律があり、一人ひとりが笑顔輝く学校づくり」は、学校経営方針の大きな柱です。児童が笑顔で毎日学校に通えるよう、全教職員と子どもたちでよりよい学校づくりに努めてまいります。

【質問3】

- 児童**: かいしゃやちいきのかたからのまなびがたのしい。
 ○**保護者**: 学校は、みらいを担う子どもたちに必要な官民連携教育を推進している。
 ○**教職員**: みらいを担う子どもたちに必要な官民連携教育を推進している。



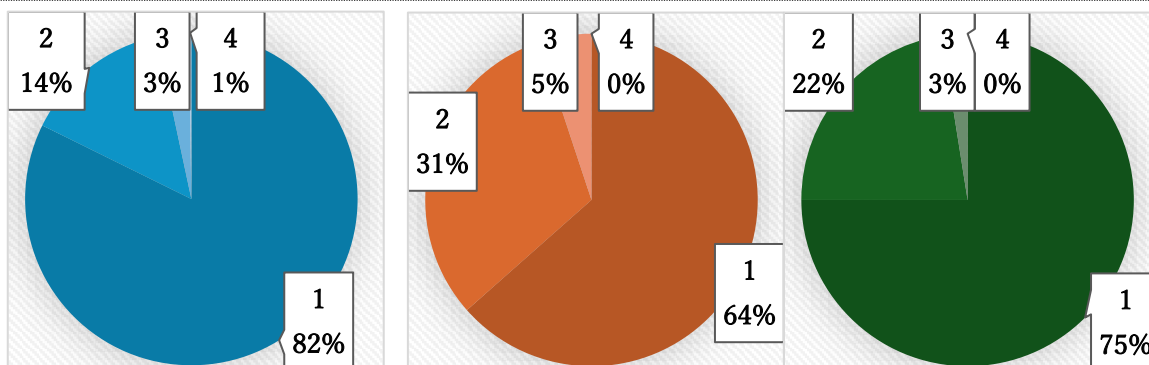
【肯定的評価】 **児童**: 90% **保護者**: 93% **教職員**: 97%

【考察】

本校では、官民連携教育の推進を行っています。各学年とも地域や企業の方々などのすぐれた人物をお招きし、特色ある教育の展開に尽力していますが、まだまだ改善の余地があると考えます。現状に満足することなく、児童が充実した学びを実感できる官民連携教育を今後も進めていきます。

【質問4】

- 児童**: せんせいたちはいっしょうけんめいべんきょうをおしえてくれる。
 ○**保護者**: 教職員は、熱意をもって教育にあたっている。
 ○**教職員**: 熱意をもって教育にあたっている。



【肯定的評価】 **児童**: 96% **保護者**: 95% **教職員**: 97%

【考察】

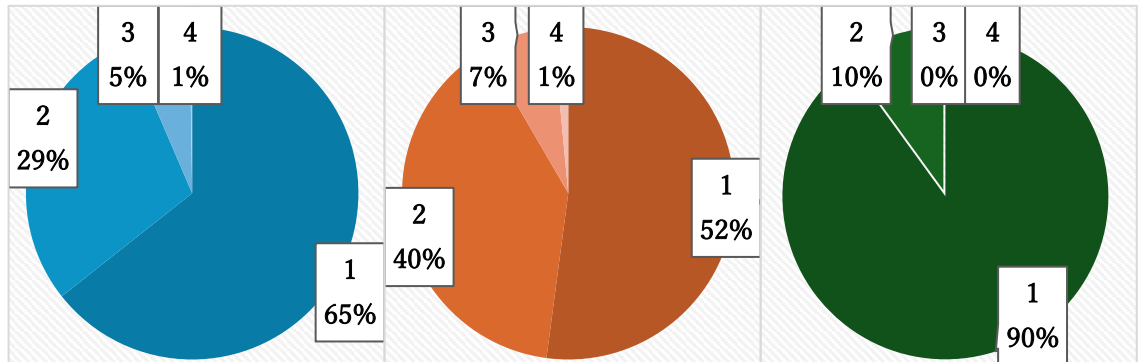
児童・保護者・教職員すべてが高評価でした。開校ということもあり、熱意・情熱をもって教職員がすべての行事や計画をゼロから企画し、取り組んでいます。今後も、チーム組織力の向上を目指し、常に力量を高め合う教職員であるよう努力を続けます。

【質問5】

○**児童**:がっこうをたいせつにし、いちのやしょうをよいがっこうにしようとがんばっている。

○**保護者**:学校は、「チーム市野谷」として、よりよい学校づくりに努めている。

○**教職員**:「チーム市野谷」として、よりよい学校づくりに努めている。



【肯定的評価】 **児童**:94%

保護者:92%

教職員:100%

【考 察】

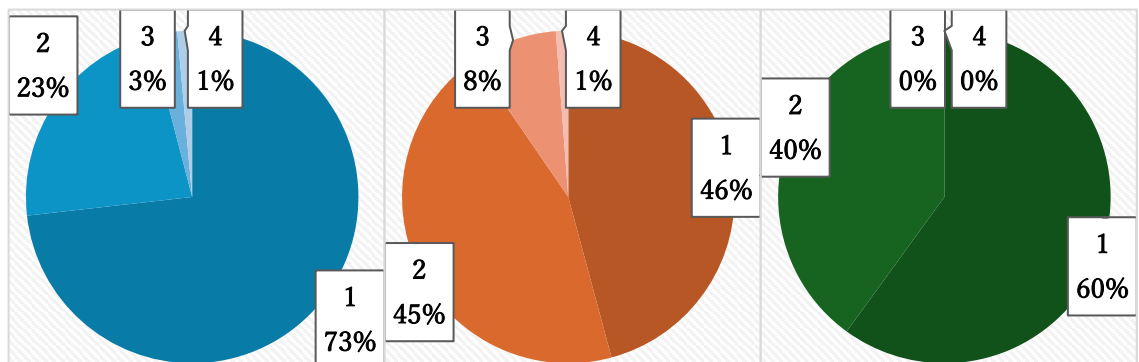
委員会活動などを積極的に行う子どもたちと「チーム市野谷」を合言葉に取り組んでできました。児童、教職員に関わらず、市野谷小をよい学校にしていきたいのは、学校に関わる一人ひとりの意識のあり方であることを都度、確認してきました。今後も、行事等にて「つながり」「共感」を意識した活動を行い、児童の内なる充実を図るなど、よりよい学校づくりに努めてまいります。

【質問6】

○**児童**:けがやじこにきをつけてとうげこうしたり、せいかつしたりしている。

○**保護者**:学校や家庭は、「オール市野谷」として、子どもたちのために学校・家庭が手を携え、安全や教育活動の充実に努めている。

○**教職員**:学校や家庭は、「オール市野谷」として、子どもたちのために学校・家庭が手を携え、安全や教育活動の充実に努めている。



【肯定的評価】 **児童**:96%

保護者:91%

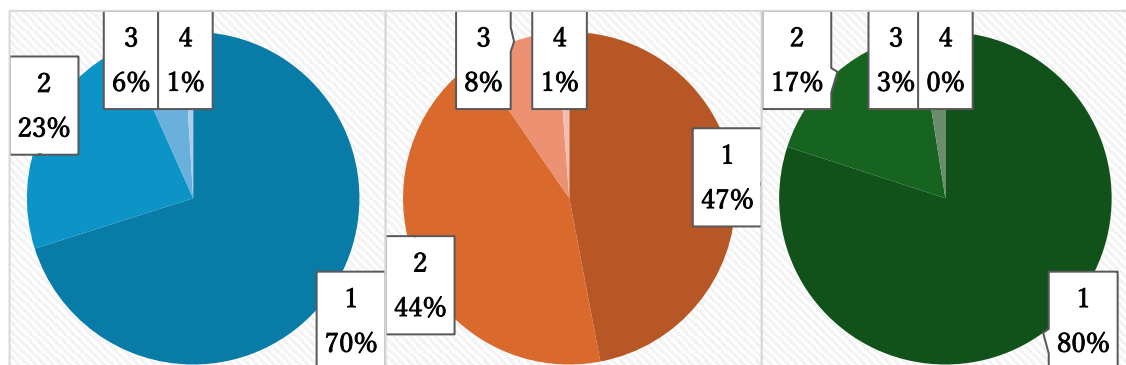
教職員:100%

【考 察】

開校後すぐに「親の会」が立ち上がりました。学校支援コーディネーターも決まりました。学校は、保護者や地域の方のご支援により成り立っています。感謝の気持ちを忘れず、ご支援をいただきながら、「オール市野谷」として今後も保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

【質問7】

- 児童**:のーとやたぶれつとばそこんをつかい、いっしょうけんめいべんきょうしている。
 ○**保護者**:学校は、これまでの学びのよさと ICT のよさを組み合わせた学びの推進に努めている。
 ○**教職員**:学校では、これまでの学びのよさと ICT のよさを組み合わせた学びの推進に努めている。



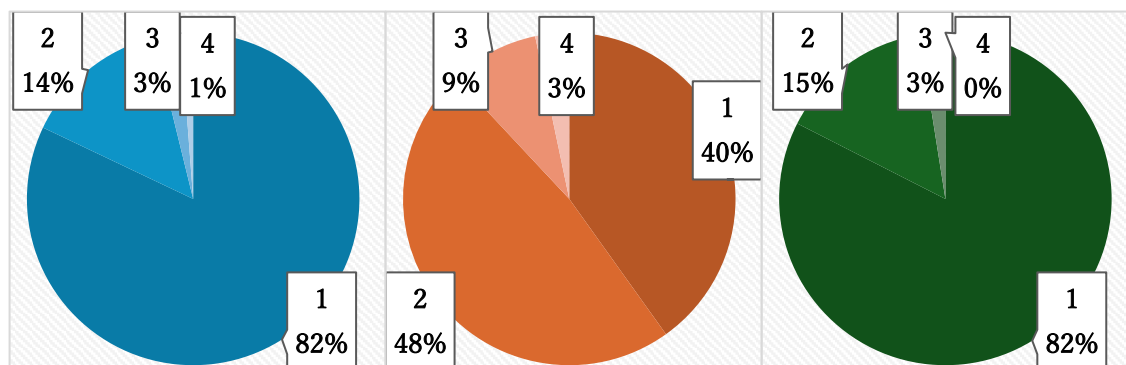
【肯定的評価】 **児童**:93% **保護者**:91% **教職員**:97%

【考 察】

全体として90%以上の評価ではありますが、恵まれた ICT 環境をまだまだ使いこなせると学校も考えています。研修を行うなどし、もっと ICT の効果的な活用方法を学び、深め、子どもたちにわかりやすい授業の実現に向けて、ICT の良さを生かしたハイブリッドな学びを進めていきます。

【質問8】

- 児童**:「こころのてんき」をきちんとやっている。
 ○**保護者**:学校は、「心の天気」を活用し、一人ひとりを大切にした学校経営に努めている。
 ○**教職員**:学校では、「心の天気」を適切に活用し、一人ひとりを大切にした学校経営に努めている。



【肯定的評価】 **児童**:96% **保護者**:88% **教職員**:97%

【考 察】

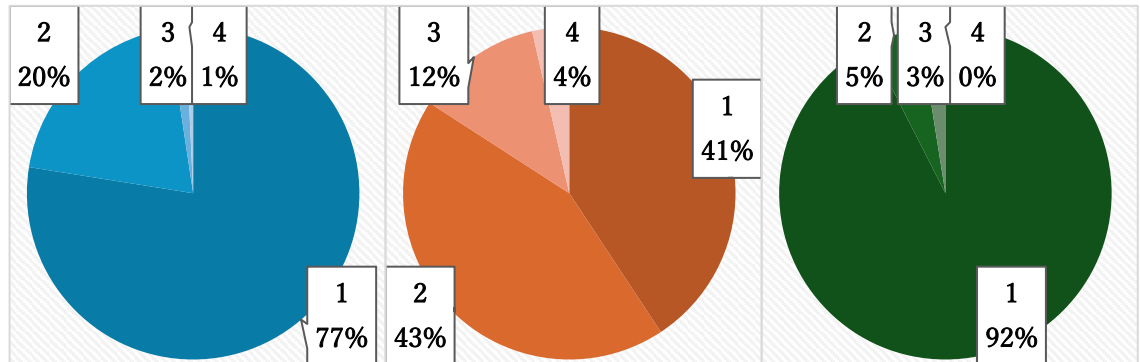
本校では、時間割に毎日「心の天気」の入力・確認の時間を設け、取り組んでいます。そのため、「心の天気」の活用は、市内の小学校でも、最も力を入れているところです。評価を見ると、その活用が、保護者の方に十分に伝わっていないことがわかりました。活用について広く周知するとともに、活用後は必要に応じ保護者と連携するなどし、より効果的な活用を図っていきます。

【質問9】

○**児 童**:じぶんやともだちをたいせつにせいかつしている。

○**保護者**:学校はいじめ防止や解決に努めている。

○**教職員**:学校は、いじめ防止や解決に努めている。



【肯定的評価】 **児 童**:97%

保護者:84%

教職員:97%

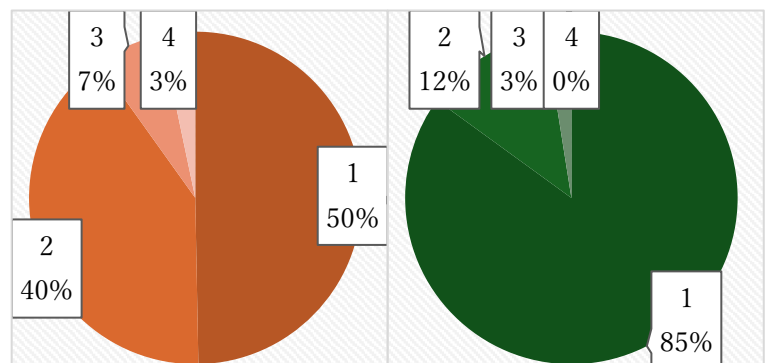
【考 察】

保護者の方の数値が最も低かった項目です。本校で力を入れている「心の天気」をはじめ、「いじめアンケート」「WEBQU」「教育相談箱」「学校生活アンケート」などを行い、かつ、多くの教職員の目で児童見守りに努めていますが、不十分であることは承知しております。この評価をもとに、次年度いじめ防止教育に学校全体としてさらに力を入れて取り組んでまいります。また、個々の案件については、個人情報保護の観点から、お伝えできないことなどありますが、ご不安・ご心配ごとがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

【質問10】

○**保護者**:学校は、児童の様子などについて、ホームページやスキットメール、学校だより等で知らせている。

○**教職員**:学校は、児童の様子などについて、ホームページやスキットメール、学校だより等で知らせている。



【肯定的評価】 **児 童**: なし

保護者:90%

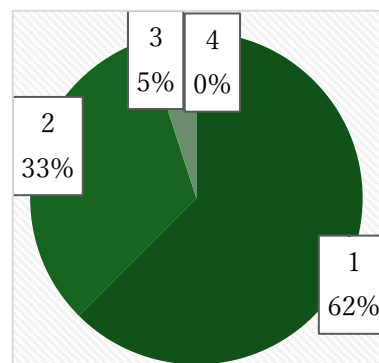
教職員:97%

【考 察】

本校では、ホームページの充実にも努めており、開校後から閲覧数が大変増えておりますが、スマホでの閲覧は見にくい、また、スキットメールにおいて、市教育委員会からの発信情報と混在し、管理が難しいとお声もあるようです。HP もメールも、市内共通システムですので、今後、市教育委員会にもその旨をお伝えしていきます。なお、本校発信のメールで重要なものには、件名に【重要】などの表記をしておりますので、お見逃しのないよう、ご協力よろしく申し上げます。

【質問11】

○教職員:子どもと向き合う時間を確保するために、業務改善を行っている。



【肯定的評価】 児 童: なし

保護者: なし

教職員: 95%

【考 察】

高い数値を示していますが、内訳をみると、「そう思う」が62%にとどまっています。よりよい教育の展開のためには、まず教職員が心身ともに健康に保つことができる環境を整えることが必須です。子どもと向き合う時間を確保し、子どもたちに真に必要な、効果的な教育活動を持続的に行うため、今後も働き方改革を進めてまいります。保護者や地域の皆様におかれましても、引き続き、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。